

# 「和歌から読み解く源氏物語」

～宇治十帖後半の巻々を読む～

『源氏物語』の宇治十帖は近代小説に近いと言われ、現代的な感覚で読むこともできますが、物語の中の「和歌」に着目することで、また違った世界が見えてきます。和歌を詠んだ登場人物の心情や、和歌を含む場面について丁寧に読み解き、作者・紫式部が伝えようとした主題に迫ります。



「源氏物語絵巻 東屋一」(和田正尚模写 1911)  
出典:国立国会図書館デジタルコレクション

前期コース：4～9月

(全6回)

定員：20名(先着)

前期は「宿木(やどりぎ)」の巻から始まります。『源氏物語』の絵画資料や、写本のくずし字にも触れながら、物語の楽しみ方をわかりやすく解説します。

(教材プリントは毎回講師が用意)

日時：令和3年4～9月 第2土曜日 (\*8月のみ第3土曜日)  
午後1時30分～3時30分

講師：渡邊 健氏 (米子工業高等専門学校 教養教育科 教授)

会場：米子市立図書館 2階 研修室3・4

参加申込：**要申込<3/2(火)9時受付開始>** \*前期コースは募集終了しました。

米子市立図書館 窓口・電話・FAXにて受付します。

問合せ先：米子市立図書館 担当：赤崎

米子市中町8番地 TEL 0859-22-2612 FAX 0859-22-2637